

～災害に備えて協定業者との共同訓練を実施しました～

砂防、地域と共に。
— Never forget 紀伊半島大水害2011 —

R7. 7. 15

- 災害協定を締結している（公社）奈良県測量設計業協会と共同で、山間部等の携帯電波不感地帯を想定したドローンによる変状把握のための訓練を実施しました。
- 大規模土砂災害発生時に、安全な場所から自律飛行によりドローンを飛行し、動画撮影を行うと共に、衛星通信車（Car-SAT）等の衛星回線を使用したリアルタイム映像配信により、大規模崩壊地の変状把握が可能となります。
- 今後とも訓練を通じ、協定業者と連携しながら、土砂災害発生時に迅速な変状把握ができるよう努めてまいります。

<日時>

令和7年6月25日（水）13:00～15:00

<実施場所>

北股地区（奈良県野迫川村）

<参加者>

紀伊山系砂防事務所
大規模土砂災害対策技術センター
（公社）奈良県測量設計業協会



北股地区の深層崩壊斜面
（H23紀伊半島大水害時）



衛星通信車（Car-SAT）

訓練実施概要



動画撮影によるリアルタイム情報共有



連続写真撮影によるデータ取得



3次元点群データ

- 既往崩壊地の再崩壊により現場内に立ち入ることが困難な場合を想定し、安全な場所からドローンを飛行させ、大規模崩壊地の動画撮影を行い、**衛星通信車（Car-SAT）**を通じたリアルタイム映像配信を行いました。
- また、より詳細な状況把握のため、ドローンによる連続写真撮影を行い、データ解析により**大規模崩壊地のオルソ画像や3次元点群データの作成**を行いました。
- ドローンで取得した3次元点群データについて、過年度取得データとの差分解析を行い、**土砂変動量を定量的に把握する手法について確認**を行いました。



協定業者によるドローン操縦



飛行ルートを設定し自律飛行



リアルタイム映像を遠隔で確認



訓練の様子はTVニュースや新聞で報道されました！

具体的に訓練の回数を重ねていく中で

出典：奈良テレビ放送（2025.06.26放送）

【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局
紀伊山系砂防事務所 調査課
〒637-0002
奈良県五條市三在町1681
TEL 0747-25-3111（代表）

